



高校3年生が自由登校になり、主がない教室は、とても悲しそうに見えます。

(……イケナイ、イケナイ……)

3年生は、たくさんの不安を抱えながら、新しい第一歩に向かって準備しているのです。

(感傷にひたっているわけではありません)

それでは…… 3学期が始まった図書館のアレコレの紹介です。

## 高校3年生に向けてのビブリオバトル

自由登校に入る直前。1月30日に、卒業していく高校3年生に向け、新図書委員会が主催の“ビブリオバトル”を開催！ ビブリオバトルも、今回で5回目を迎えます。



出場者紹介！  
委員長・副委員長が考えたウィットにとんだステキな紹介でした



5分間の本の紹介の後は、1分間の質疑応答です！

写真の写りが悪かった……  
グスツ……



進行役は、図書委員長と副委員長！

「お見事!!!」でした

…で、栄えある“チャンプ本”は 56R 名和川惇水さんの『1985年の奇跡』五十嵐貴久



青春小説として抱腹絶倒の面白さを持つこの本の魅力を、余すところなく紹介！！  
会場のあちこちから「うまい～」という声が聞こえてきました。



新川先生の講評

### ちょっと嬉しかったこと♡

私が昨年読んだ本の中で、一番印象に残った本が…『彼方の友へ』伊吹有喜  
それを、薦めたところとても感動して、その思いをポップにしてくれた生徒がいました。読み終わった後、興奮して描かずにいられなかったとのこと。  
本当に、嬉しいプレゼントでした。  
思いのこもったステキなポップです。



### 高1 国語 評論文『グローバリズムの「遠近感」』

上田紀行さんの『グローバリズムの「遠近感」』という評論文を、読み解くために『話を整理するマッピング』を使いました。

3人のグループが3段落に分けた段落を、おのおの担当します



グループ内でそれぞれが担当した段落を皆に説明します



グループで、全文をまとめるマッピングを考え、まとめます



図式化することで、より深く、理解しようとしていました。  
また、理解できていない所も明らかになっていました



次の時間は発表です！

## 中1 図書館利用指導 『情報カード・参考文献リストの書き方』

情報カードの書き方や参考文献リストの書き方は、きちんと学ぶ時間が必要なのですが、スキルだけ教えても、実際使えるようにはならず・・・

かといって、情報を集める必要がある単元の時間を、スキルをつけるために、そう時間もかけられない—————！

という悩みを長い間持っていました。

今回の授業は、これを解決する一案になりそうです。

方法は、生徒一人ひとりに、実際情報カードで情報を取ったり、参考文献リストを書いてみる本を1冊ずつ用意する。そして、全ての本を同一テーマにする。

今回のテーマは、今後も使うであろう『地球温暖化』

(適切な資料を、クラス人数分揃えるのは、何館も回らなければならないので、大変です)

そして、温暖化の『現状』『原因』『対策』の3つの項目に絞って情報を集めました。

1時間でできるのは、そこまでです。

そこで、司書が、生徒が集めた情報を、項目ごとにまとめ、掲示しました。

こうして、情報を集めることで、レポートや探求が深まっていくことがわかってくれたら、バンバンザイです。

情報カード	
テーマ	
見出し	
書名 分類番号 該当ページ	No. _____ ( _____ ページ)

参考文献リスト		名前( )				
No.	種別	分類番号	資料名	著者 編者	出版社	発行年



※情報カードは、とてもすぐれものなのです！